

6月21日：VN指数はほぼ変わらず (VN-Index -0.02%)

- VN指数は上昇して取引を開始させた。
- ATO セッション終了直後は下落し、不安定な動きを見せた。ただ、その後は上昇して推移し、前場の取引はプラス圏で終了した。
- 後場は、横ばいの推移となった。特に大型株の売り圧力が強く、中小型株が支える形となった。
- 情報技術や石油ガス、化学セクターが相場の支えとなった一方、金融セクターが足を引っ張った。
- 185銘柄が上昇、234銘柄が下落、78銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は10.0%減の21.4兆ドンとなった。

VN30指数は軟調な推移 (VN-30 -0.18%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、7銘柄が上昇し、18銘柄が下落、5銘柄が変わらずだった。
- 今週好調に推移していたPOW (-2.65%)は、利益確定と思われる売り圧力に見舞われた。
- PLX (+2.42%)、SSB (+2.15%)、FPT (+2.10%)などが指数を支えた。

セクター・個別株の動き

- HVN (-0.85%)は本日、株主総会を開催。2024年の業績予想として、売上高を106兆ドン(前年実績比+13.6%)、税引後利益を4.2兆ドン(黒字転換)と設定した。
- PNJ (-0.10%)は2024年1～5月の業績を発表。昨年より貴金属類の需要が増しており、売上高は19兆5460億ドン(+36.9%)、税引後利益は1兆510億ドン(+8.5%)に達した。

- 外国人投資家は 1 兆 90 億ドンの売り越し。買い越し銘柄に目立った動きはなかった一方、FPT (+2.10%)や VND (-2.99%) が大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。